

バリ州、西ヌサトゥンガラ州、東ヌサトゥンガラ州における豪雨、強風、高波への注意（第3報）

令和7年12月27日（DPS 総25第55号）

在デンパサール日本国総領事館

- インドネシア気象庁（BMKG）は、南インド洋で新たに発生した熱帯低気圧の影響により、1月1日までの期間、バリ州、西ヌサトゥンガラ州（NTB 州）及び東ヌサトゥンガラ州（NTT 州）で豪雨、強風、高波に注意を呼びかけています。
- 12月26日夜には NTT 州コモド国立公園内の海域で高波により観光船が沈没し4名の外国人乗客が行方不明となる事故が発生しています。
- 既に豪雨、強風、高波による低地への浸水により死者を含む被害が発生しています。洪水等の水害、倒木、土砂崩れ、海水浴やサーフィン、船舶でのクルーズ、シュノーケリング、ダイビング等の海での活動には十分な注意をしてください。
- 今後も BMKG (<https://www.bmkg.go.id/>) 等からの情報収集を行うと共に、安全対策に努めてください。
- 被災時の緊急通報先（各州 BPBD 災害対策庁）は以下のとおりです。
バリ州：0361－251177／245397
NTB 州：0370－646972

（了）